

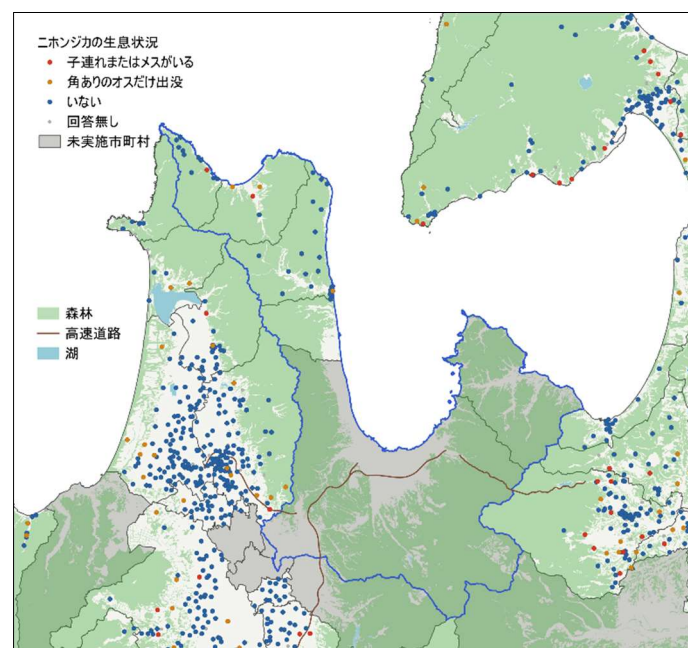
1. 東青地域

(1) ニホンジカ

生息状況については、「子連れまたはメスがいる」と「角ありのオスだけ出沒」の回答を合算した値は13.2%となっている。

農業被害の程度については「ない」との回答が9割以上をしめている。

取り組んでいる防除対策としては「刈払い」が1件のみ報告されている。



回答件数:38件

回答	件数	割合
子連れまたはメスがいる	2件	5.3%
角ありのオスだけ出沒	3件	7.9%
いない	33件	86.8%

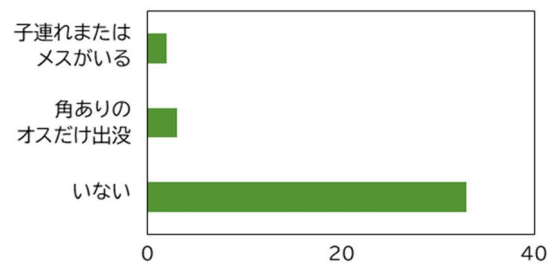
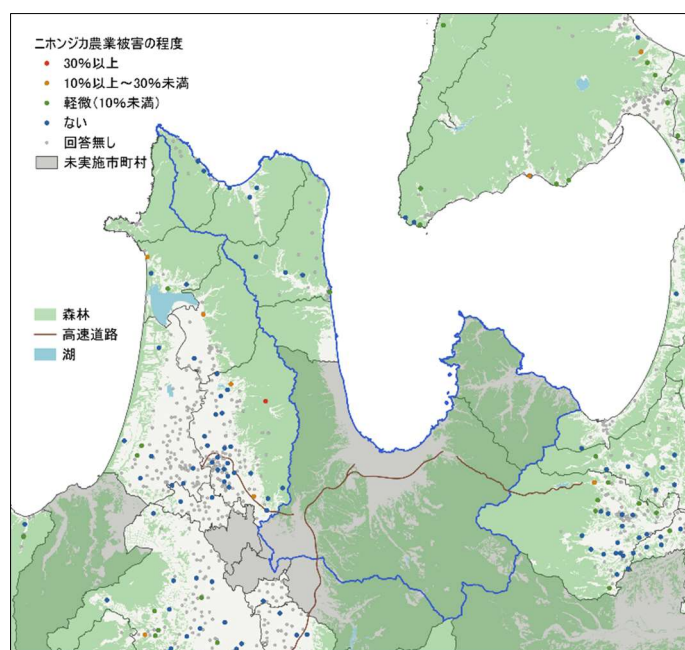


図 2-1 ニホンジカの生息状況（東青地域）



回答件数:11件

回答	件数	割合
30%以上	0件	0.0%
10%以上～30%未満	0件	0.0%
軽微	1件	9.1%
ない	10件	90.9%

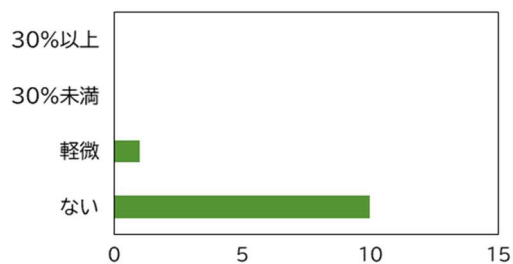


図 2-2 ニホンジカの農業被害の程度 (東青地域)

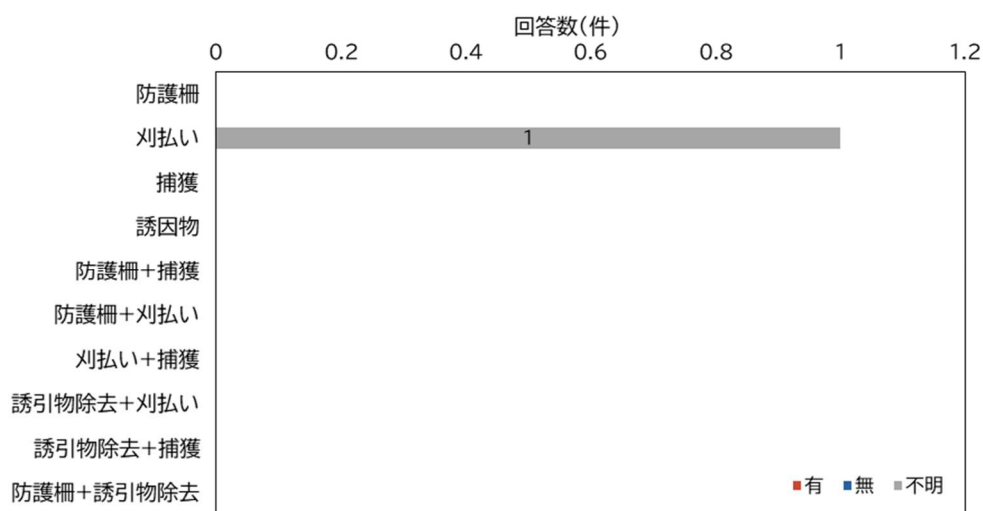
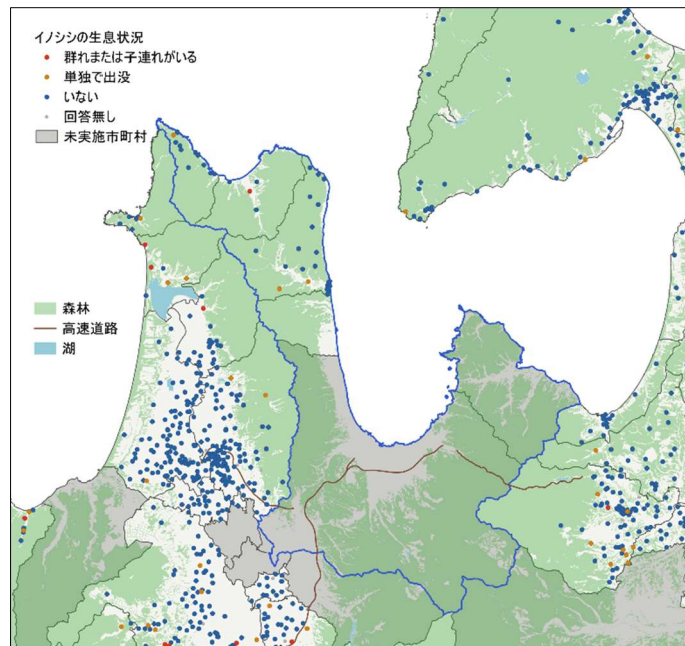


図 2-3 取り組んでいる防除対策と効果 (東青地域)

(2) イノシシ

生息状況については、「いない」との回答が89.5%となっている。
 農業被害の程度については「ない」との回答が多かった(66.7%)。
 取り組んでいる防除対策に関する報告はなかった。



回答件数:38件

回答	件数	割合
群れまたは子連れがいる	1件	2.6%
単独で出没	3件	7.9%
いない	34件	89.5%

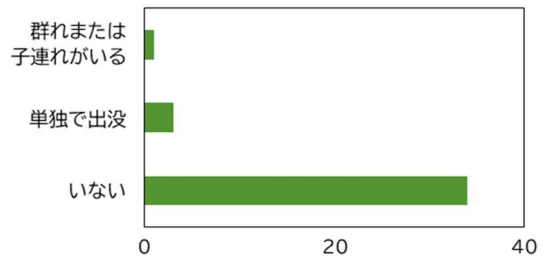
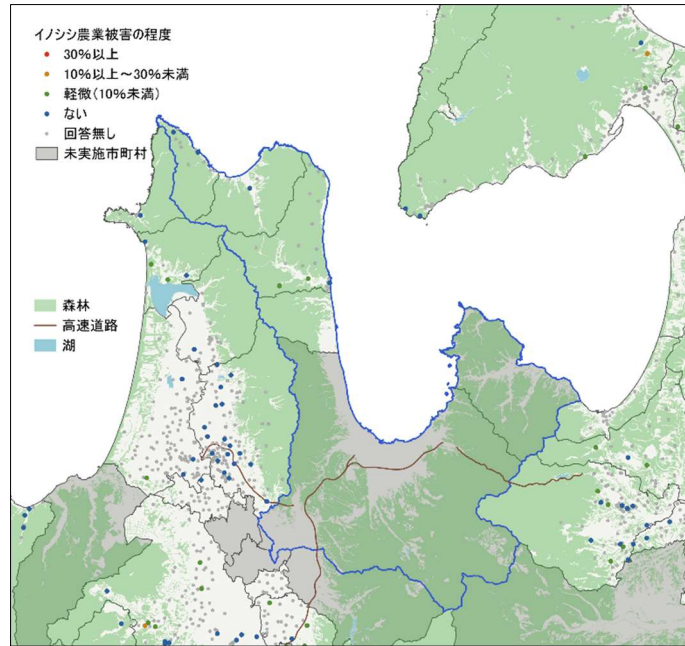


図 2-4 イノシシの生息状況 (東青地域)



回答件数:6件

回答	件数	割合
30%以上	0件	0.0%
10%以上~30%未満	0件	0.0%
軽微	2件	33.3%
ない	4件	66.7%

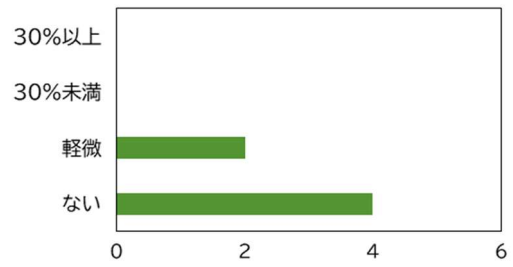


図 2-5 イノシシの農業被害の程度 (東青地域)

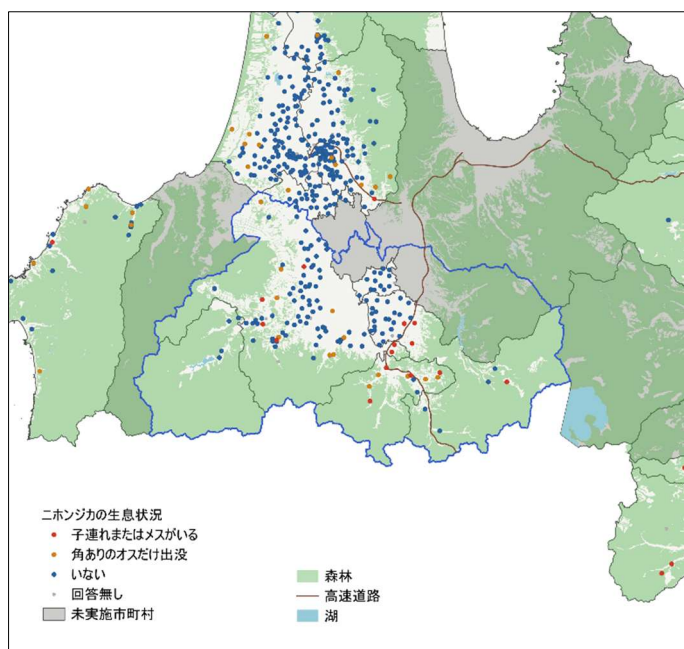
2. 中南地域

(1) ニホンジカ

生息状況については、「子連れまたはメスがいる」と「角ありのオスだけ出沒」の回答を合算した値は18.7%となっている。

農業被害の程度については「ない」との回答が多い(69.4%)。

取り組んでいる防除対策としては「防護柵」(5件)が最も多く、次いで「刈払い」(3件)となっており、「防護柵」の効果は6割が「効果あり」としている。



回答件数:145件

回答	件数	割合
子連れまたはメスがいる	14件	9.7%
角ありのオスだけ出沒	13件	9.0%
いない	118件	81.4%

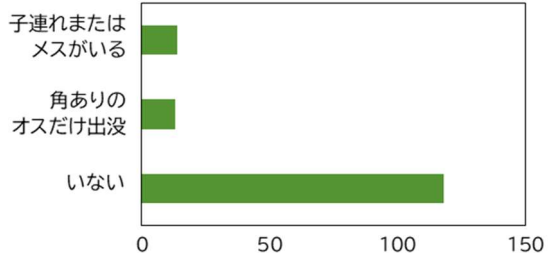
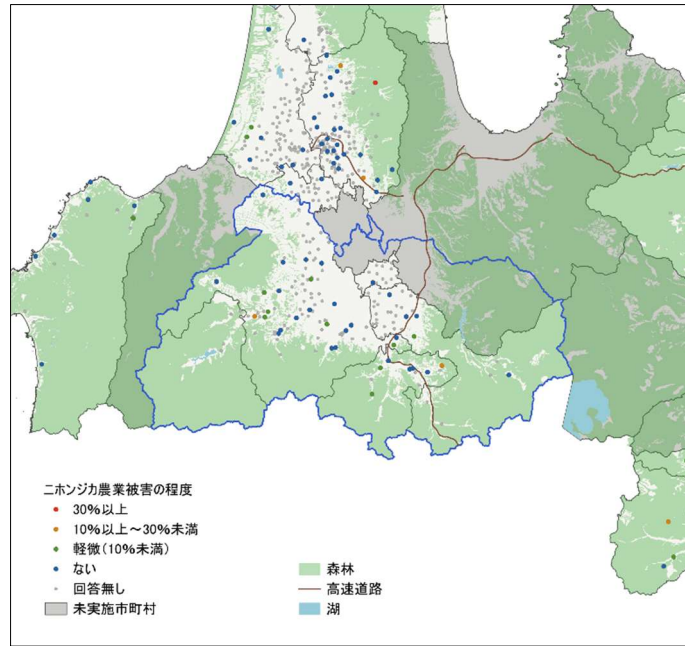


図 2-6 ニホンジカの生息状況 (中南地域)



回答件数:36件

回答	件数	割合
30%以上	0件	0.0%
10%以上～30%未満	2件	5.6%
軽微	9件	25.0%
ない	25件	69.4%

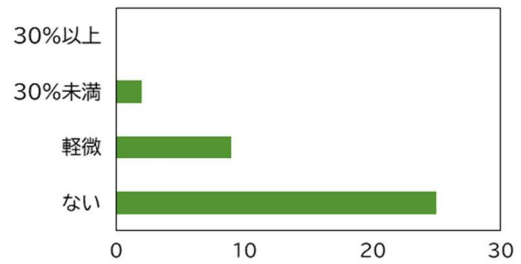


図 2-7 ニホンジカの農業被害の程度 (中南地域)

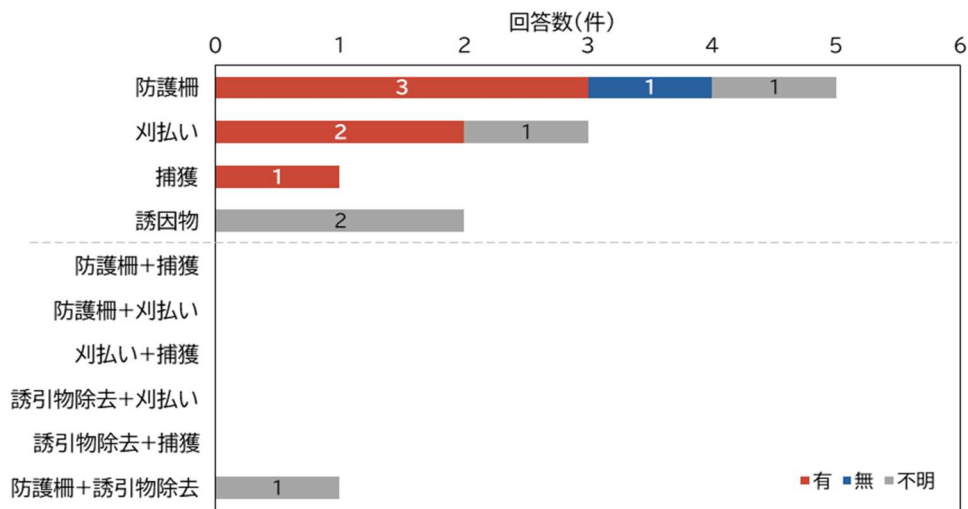
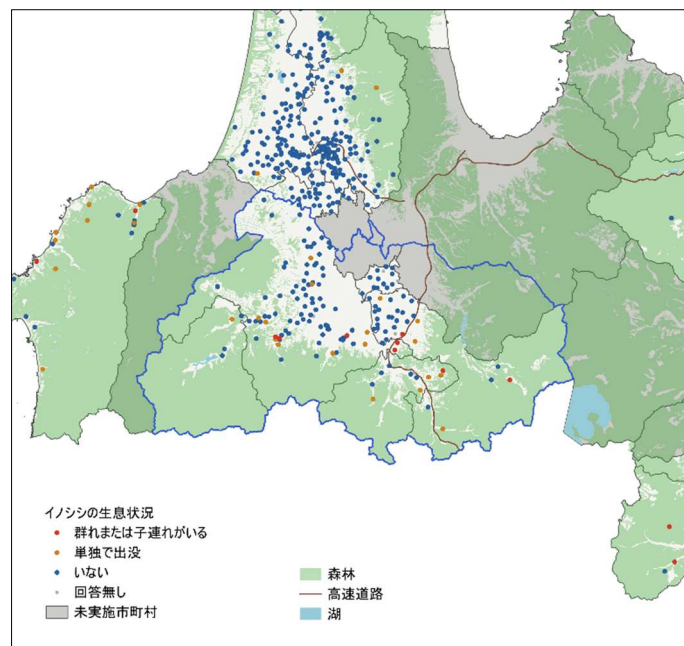


図 2-8 取り組んでいる防除対策と効果 (中南地域)

(2) イノシシ

生息状況については、「いない」との回答が82.2%となっている。
 農業被害の程度については「軽微」と「ない」の回答が同数となっている
 (48.4%)。

取り組んでいる防除対策としては「防護柵」と「刈払い」、「捕獲」が同数
 (5件)となっており、「防護柵」の効果は80%が「効果あり」としている。



回答件数:146件

回答	件数	割合
群れまたは子連れがいる	8件	5.5%
単独で出没	18件	12.3%
いない	120件	82.2%

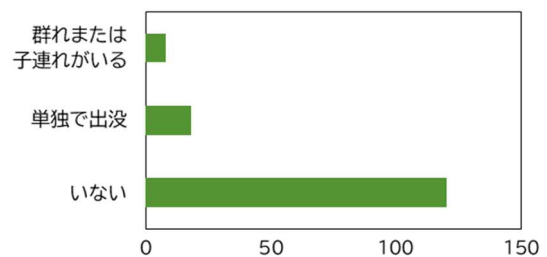
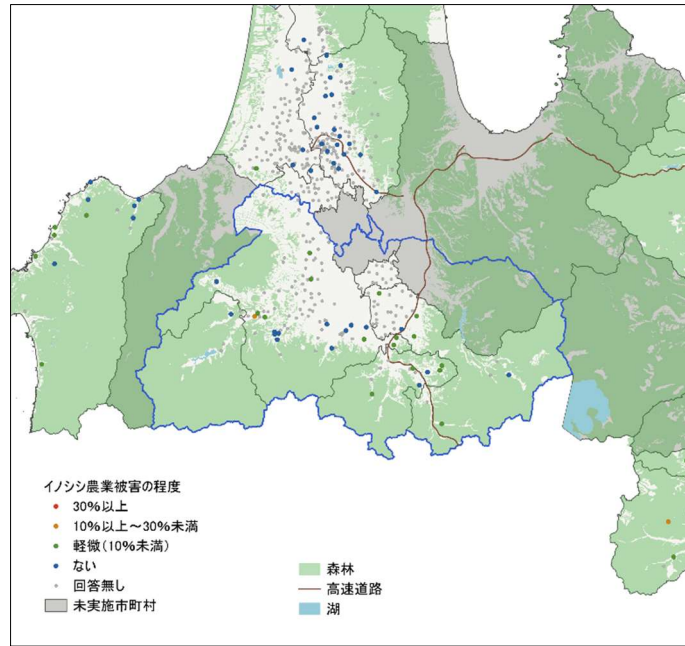


図 2-9 イノシシの生息状況（中南地域）



回答件数:31件

回答	件数	割合
30%以上	0件	0.0%
10%以上~30%未満	1件	3.2%
軽微	15件	48.4%
ない	15件	48.4%

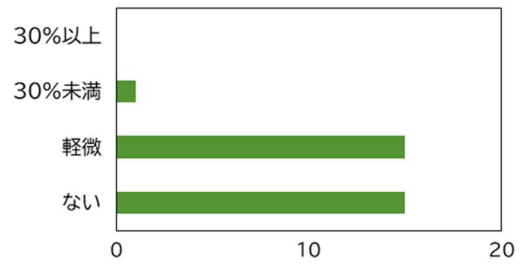


図 2-10 イノシシの農業被害の程度（中南地域）

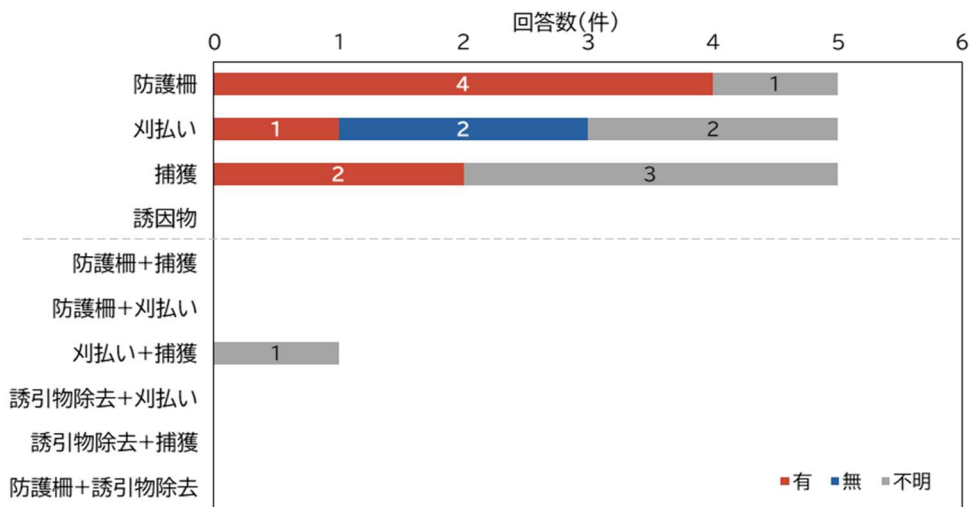


図 2-11 取り組んでいる防除対策と効果（中南地域）

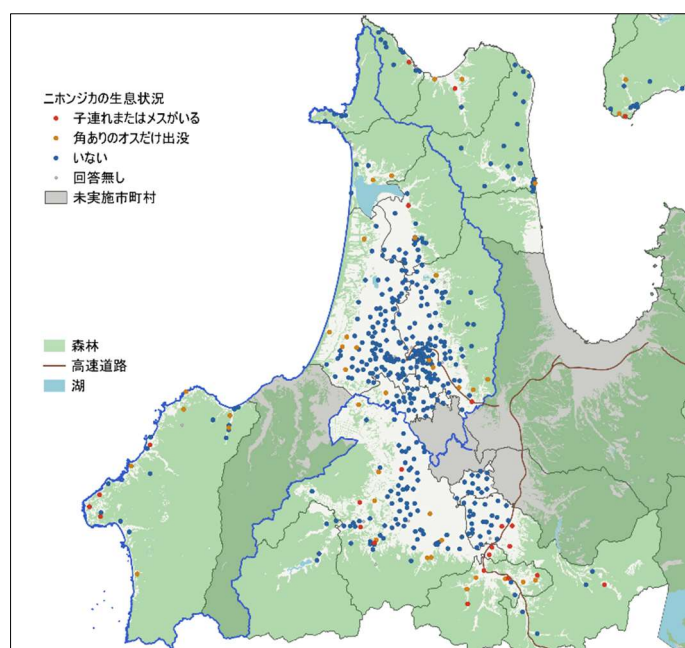
3. 西北地域

(1) ニホンジカ

生息状況については、「子連れまたはメスがいる」と「角ありのオスだけ出沒」の回答を合算した値は9.1%となっている。

農業被害の程度については「ない」との回答が多い(81.4%)。

取り組んでいる防除対策としては「刈払い」(5件)が最も多く、次いで「防護柵」(2件)となっており、「刈払い」の効果は4割が「効果あり」としている。



回答件数:374件

回答	件数	割合
子連れまたはメスがいる	7件	1.9%
角ありのオスだけ出沒	27件	7.2%
いない	340件	90.9%

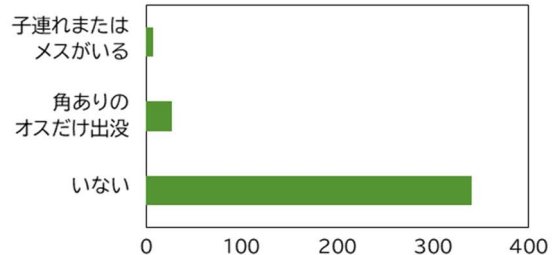
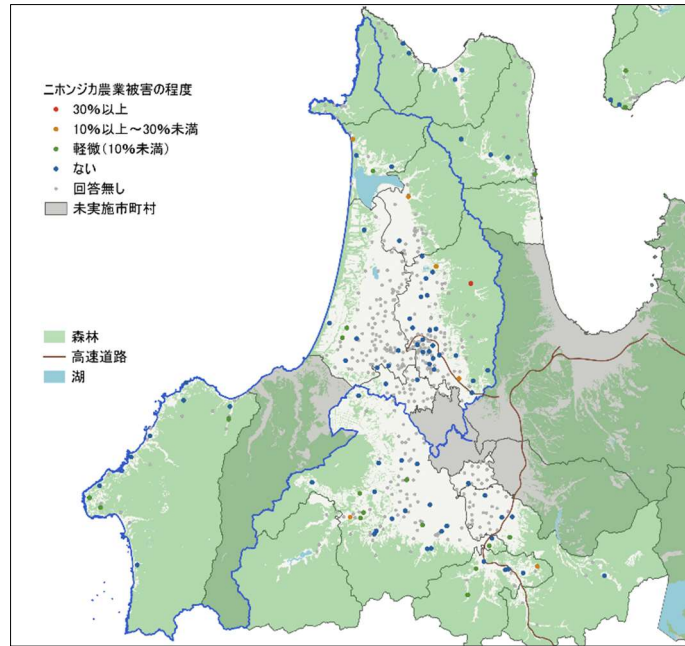


図 2-12 ニホンジカの生息状況 (西北地域)



回答件数:59件

回答	件数	割合
30%以上	0件	0.0%
10%以上～30%未満	4件	6.8%
軽微	6件	10.2%
ない	48件	81.4%

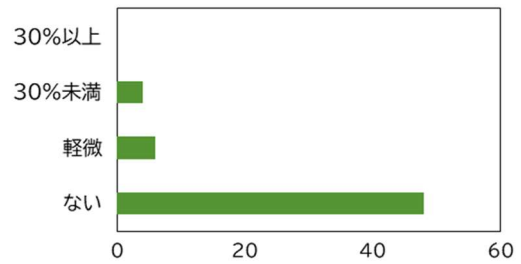


図 2-13 ニホンジカの農業被害の程度（西北地域）

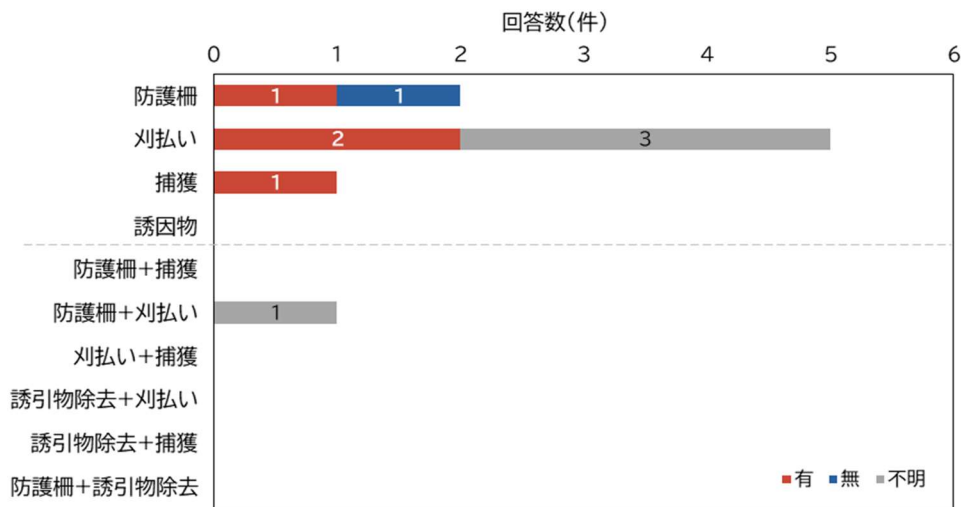


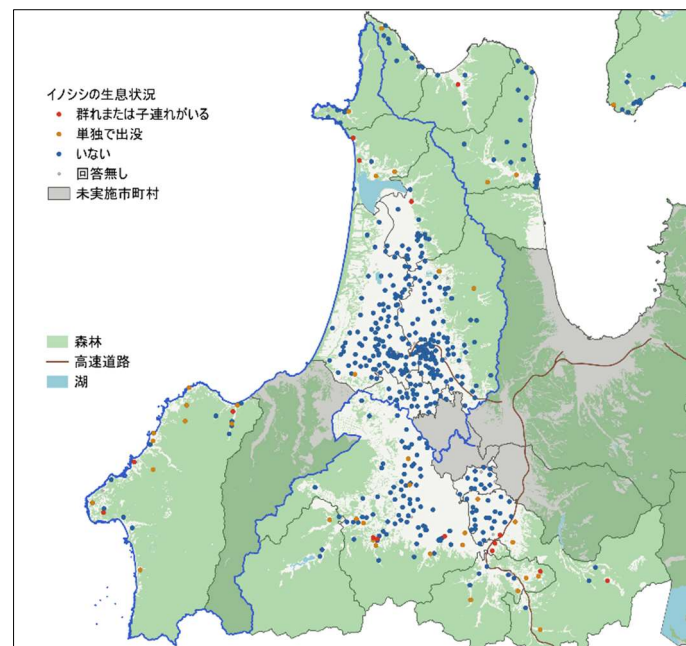
図 2-14 取り組んでいる防除対策と効果（西北地域）

(2) イノシシ

生息状況については、「いない」との回答が93.9%となっている。

農業被害の程度については「ない」との回答が多く(77.3%) となっている。

取り組んでいる防除対策としては「刈払い」と「捕獲」が同数で最も多く(3件)、次いで「防護柵」と「誘引物」が同数(1件)となっており、「刈払い」の効果は50%が「効果あり」としている。



回答件数:377件

回答	件数	割合
群れまたは子連れがいる	6件	1.6%
単独で出没	17件	4.5%
いない	354件	93.9%

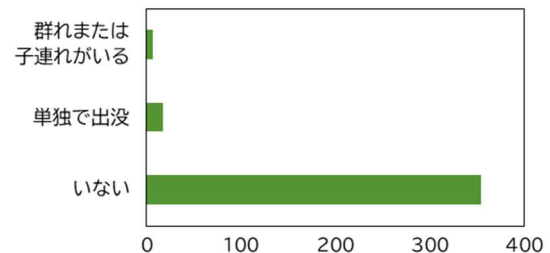
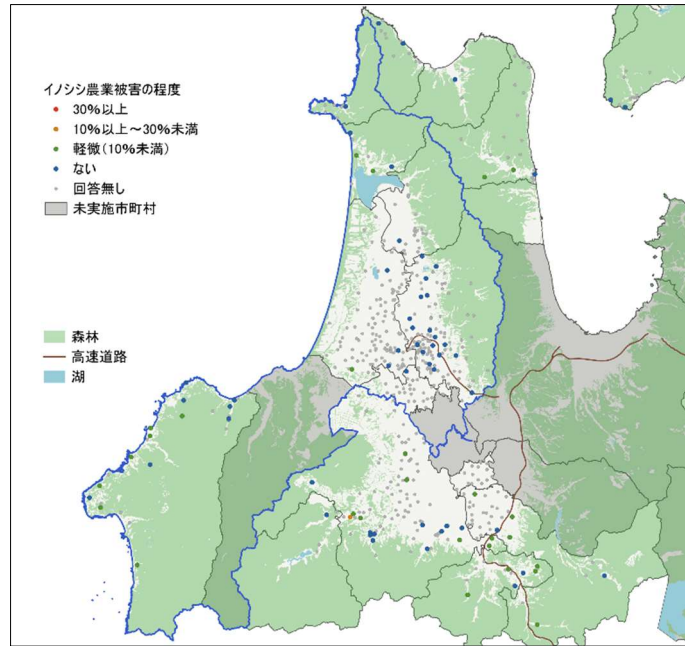


図 2-15 イノシシの生息状況 (西北地域)



回答件数:44件

回答	件数	割合
30%以上	0件	0.0%
10%以上～30%未満	0件	0.0%
軽微	10件	22.7%
ない	34件	77.3%

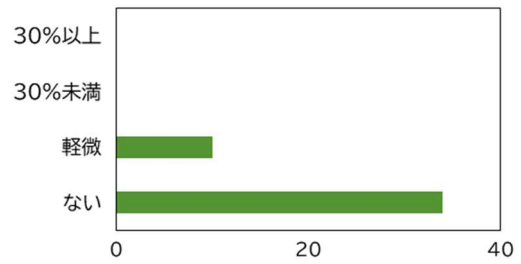


図 2-16 イノシシの農業被害の程度（西北地域）

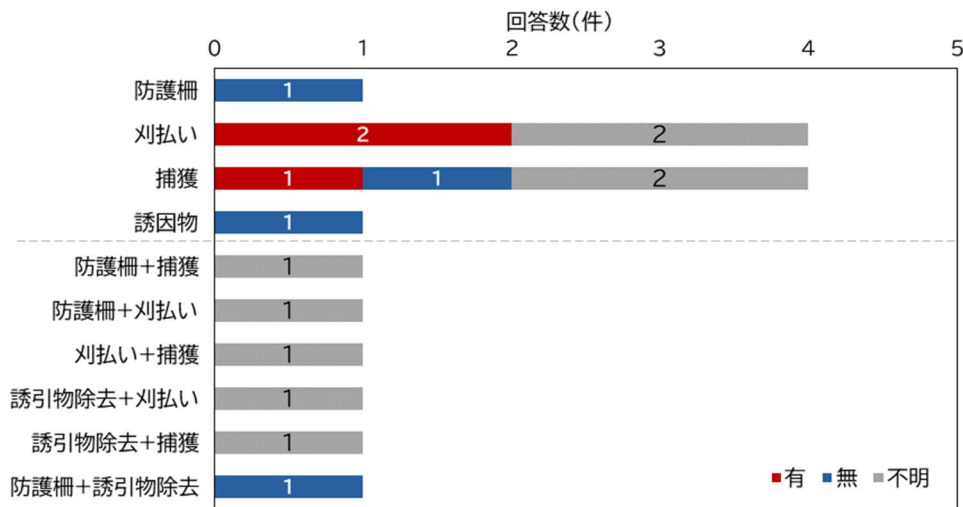


図 2-17 取り組んでいる防除対策と効果（西北地域）

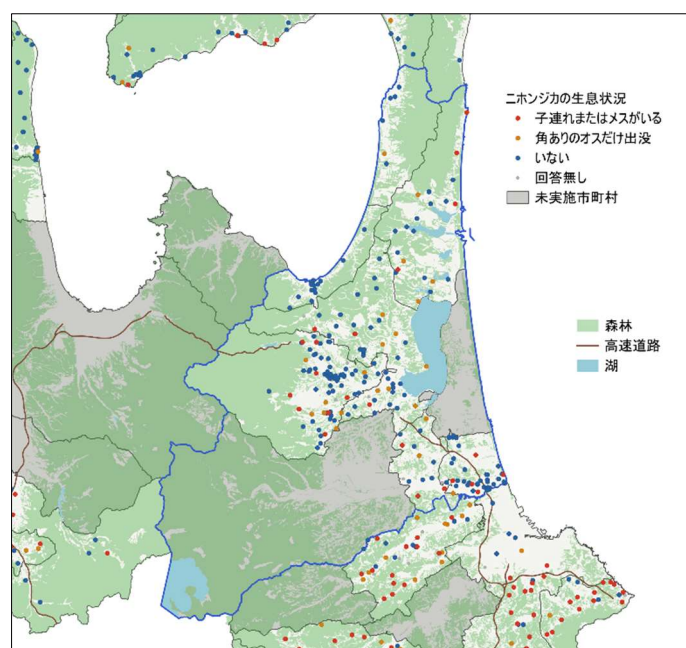
4. 上北地域

(1) ニホンジカ

生息状況については、「子連れまたはメスがいる」と「角ありのオスだけ出沒」の回答を合算した値は20.3%となっている。

農業被害の程度については「ない」との回答が多い(73.8%)。

取り組んでいる防除対策としては「刈払い」(8件)が最も多く、次いで「防護柵」(3件)となっており、「刈払い」の効果は5割が「効果あり」としている。



回答件数:222件

回答	件数	割合
子連れまたはメスがいる	23件	10.4%
角ありのオスだけ出沒	22件	9.9%
いない	177件	79.7%

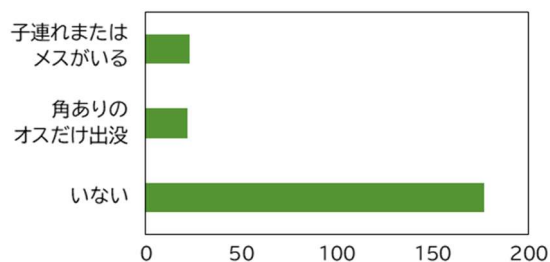
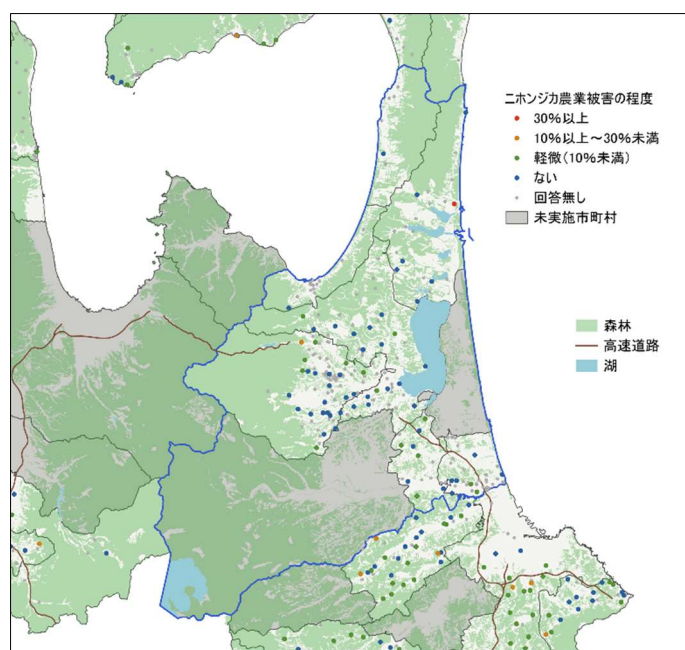


図 2-18 ニホンジカの生息状況 (上北地域)



回答件数:65件

回答	件数	割合
30%以上	1件	1.5%
10%以上～30%未満	1件	1.5%
軽微	15件	23.1%
ない	48件	73.8%

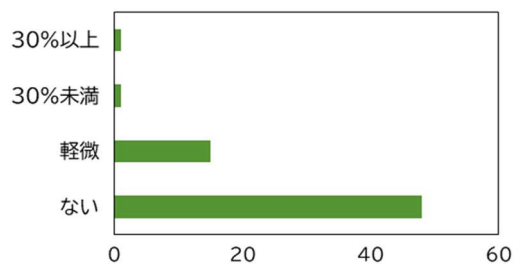


図 2-19 ニホンジカの農業被害の程度（上北地域）

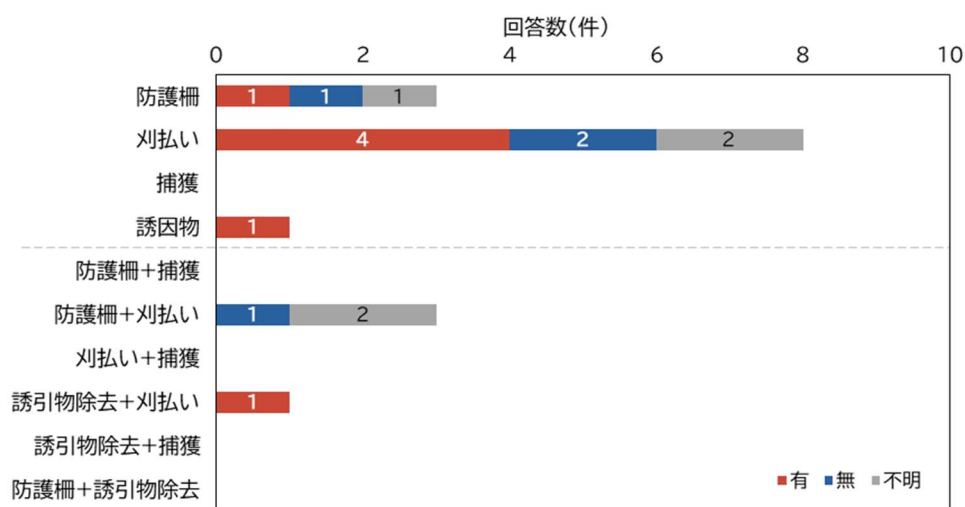


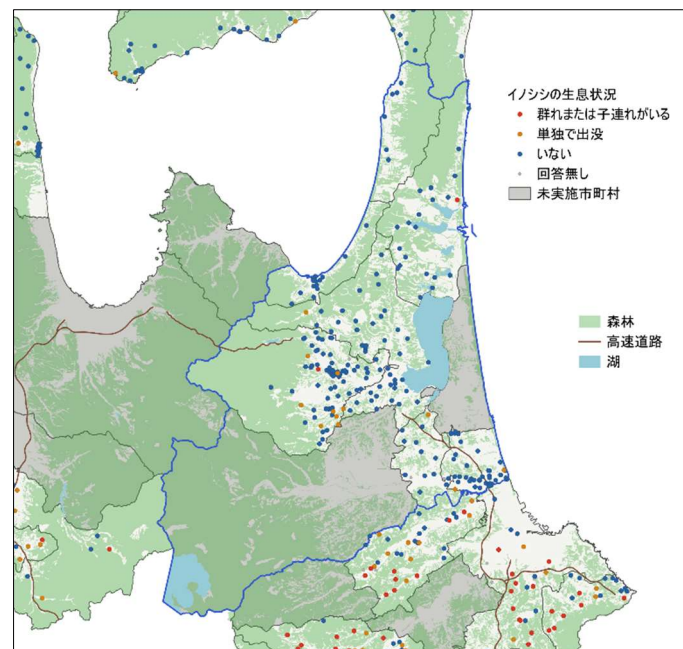
図 2-20 取り組んでいる防除対策と効果（上北地域）

(2) イノシシ

生息状況については、「いない」との回答が93.8%となっている。

農業被害の程度については「ない」との回答が多くなっている(64.0%)。

取り組んでいる防除対策としては「刈払い」(5件)が最も多く、次いで「防護柵」(1件)となっており、「刈払い」の効果は20%が「効果あり」としている。



回答件数:225件

回答	件数	割合
群れまたは子連れがいる	2件	0.9%
単独で出没	12件	5.3%
いない	211件	93.8%

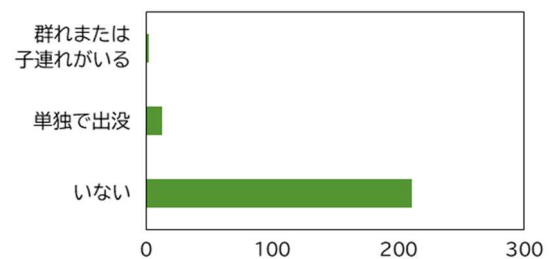
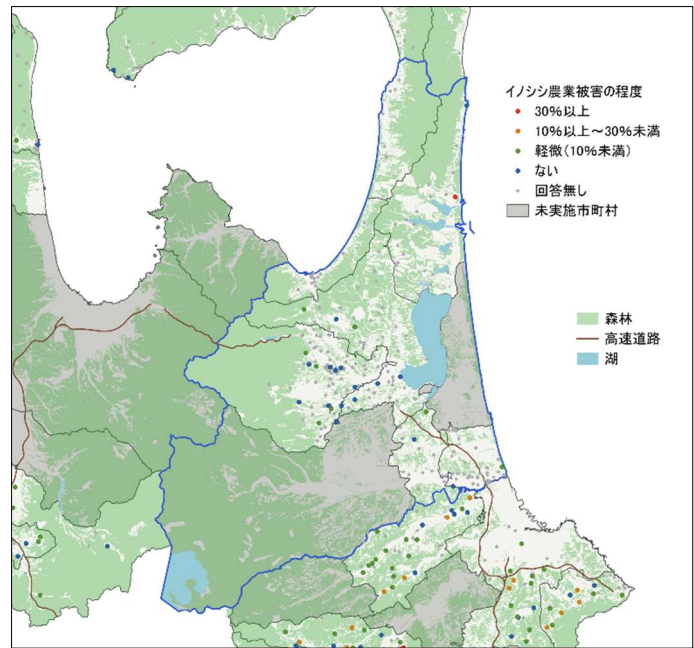


図 2-21 イノシシの生息状況 (上北地域)



回答件数:25件

回答	件数	割合
30%以上	1件	4.0%
10%以上～30%未満	0件	0.0%
軽微	8件	32.0%
ない	16件	64.0%

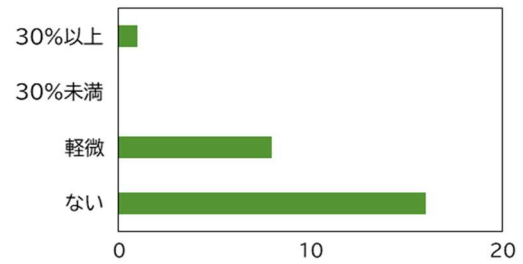


図 2-22 イノシシの農業被害の程度（上北地域）

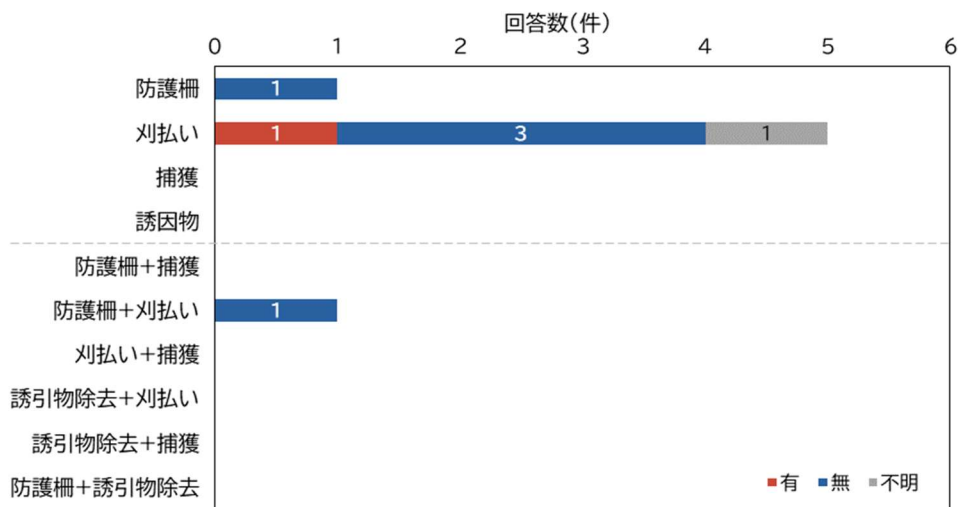


図 2-23 取り組んでいる防除対策と効果（上北地域）

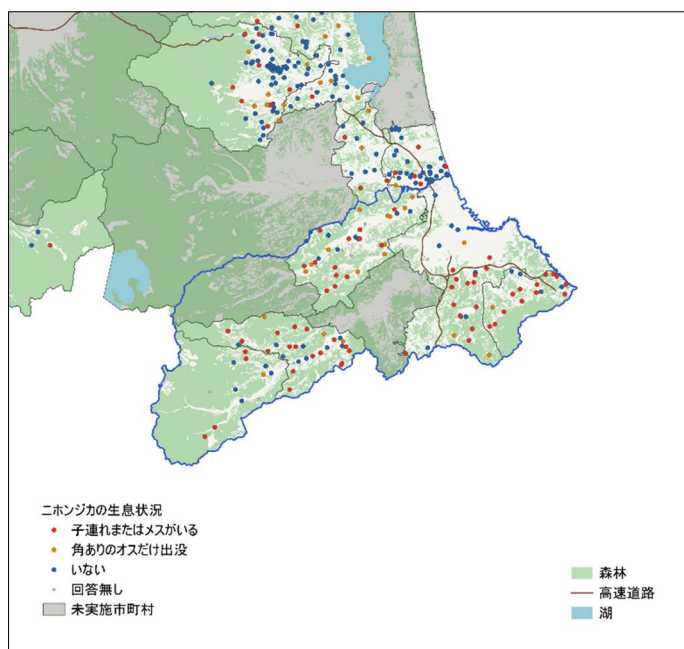
5. 三八地域

(1) ニホンジカ

生息状況については、「子連れまたはメスがいる」と「角ありのオスだけ出沒」の回答を合算すると7割近くになっている。

農業被害の程度については「軽微」との回答が多い(49.5%)。

取り組んでいる防除対策としては「刈払い」(21件)が最も多く、次いで「防護柵」(12件)となっており、「刈払い」の効果は3割近くが「効果あり」としている。



回答件数:119件

回答	件数	割合
子連れまたはメスがいる	61件	51.3%
角ありのオスだけ出沒	22件	18.5%
いない	36件	30.3%

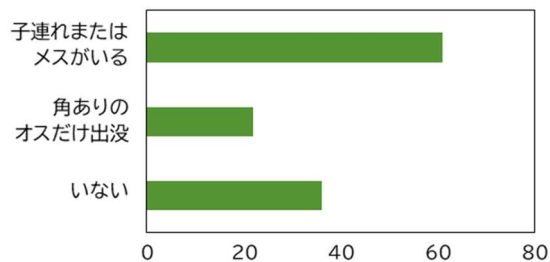
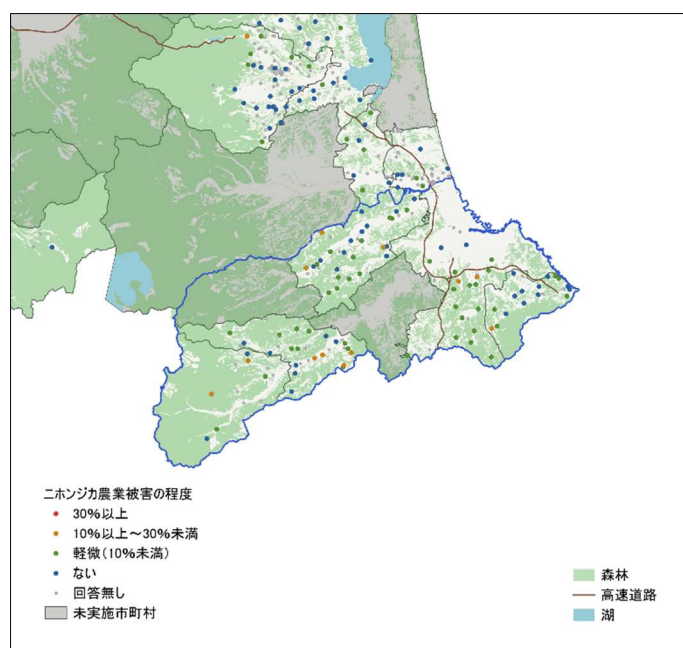


図 2-24 ニホンジカの生息状況 (三八地域)



回答件数:91件

回答	件数	割合
30%以上	0件	0.0%
10%以上～30%未満	12件	13.2%
軽微	45件	49.5%
ない	34件	37.4%

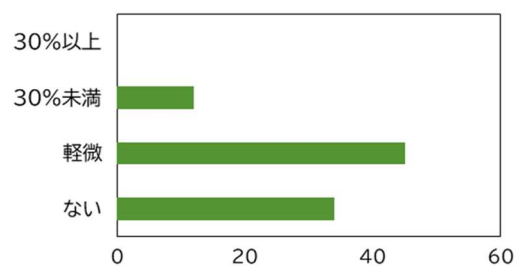


図 2-25 ニホンジカの農業被害の程度 (三八地域)

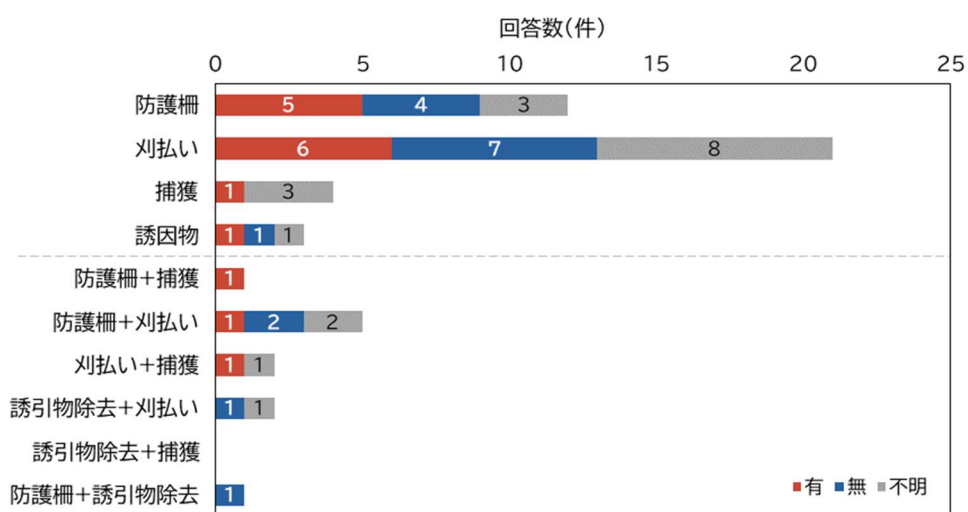


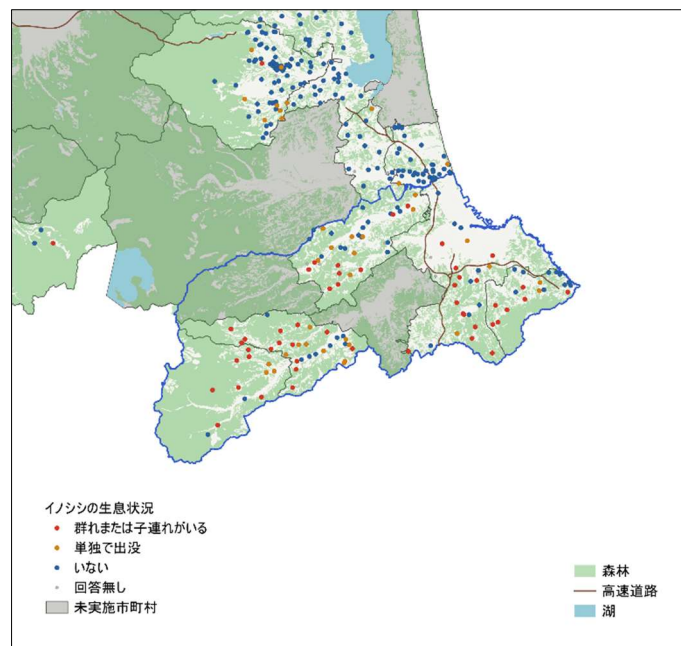
図 2-26 取り組んでいる防除対策と効果 (三八地域)

(2) イノシシ

生息状況については、「いない」との回答が35.8%となっている。

農業被害の程度については「軽微」との回答が多くなっている(51.8%)。

取り組んでいる防除対策としては「刈払い」(26件)が最も多く、次いで「防護柵」(11件)となっており、「刈払い」の効果は約30%が「効果あり」としている。



回答件数:123件

回答	件数	割合
群れまたは子連れがいる	52件	42.3%
単独で出没	27件	22.0%
いない	44件	35.8%

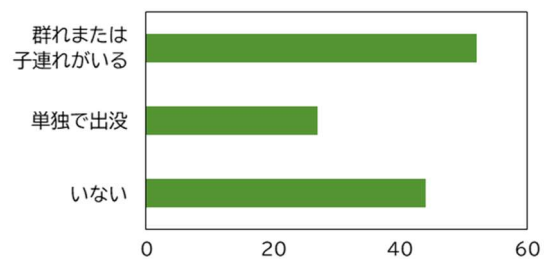
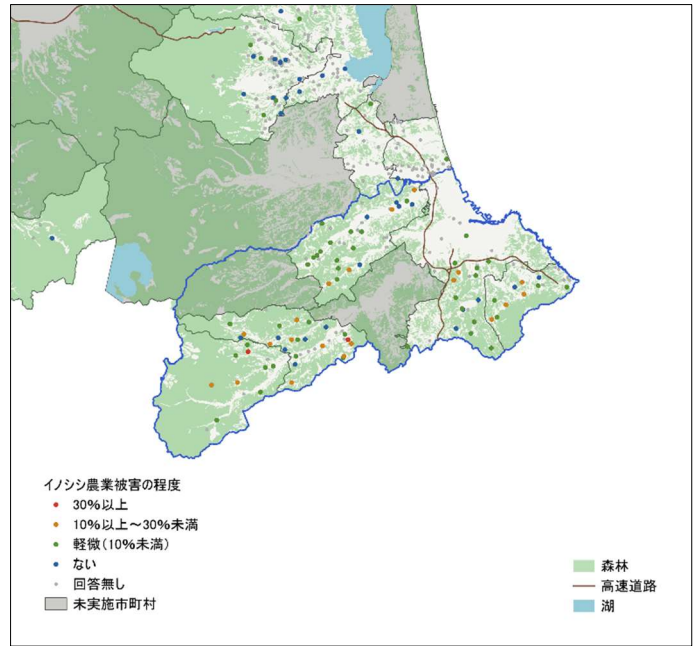


図 2-27 イノシシの生息状況 (三八地域)



回答件数:83件

回答	件数	割合
30%以上	2件	2.4%
10%以上~30%未満	21件	25.3%
軽微	43件	51.8%
ない	17件	20.5%

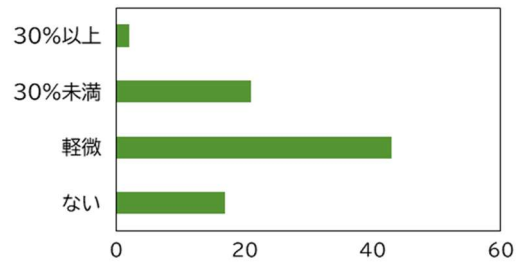


図 2-28 イノシシの農業被害の程度 (三八地域)

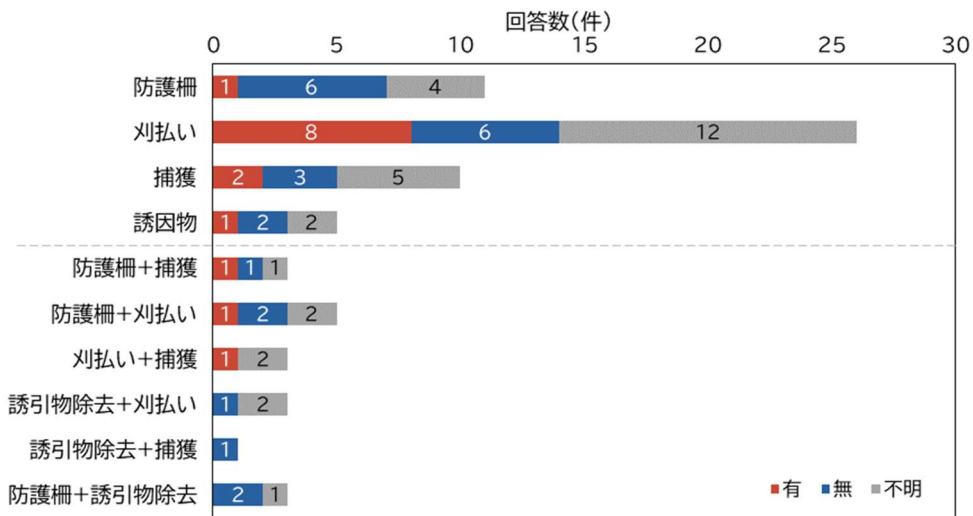


図 2-29 取り組んでいる防除対策と効果 (三八地域)

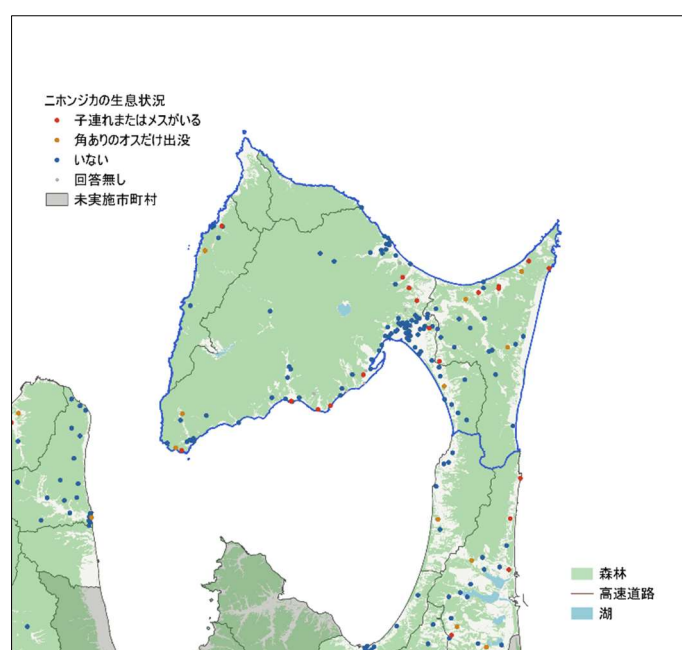
6. 下北地域

(1) ニホンジカ

生息状況については、「子連れまたはメスがいる」と「角ありのオスだけ出沒」の回答を合算した値は17.0%となっている。

農業被害の程度については「ない」との回答が多い(48.3%)。

取り組んでいる防除対策としては「防護柵」(10件)が最も多く、次いで「刈払い」(3件)となっており、「防護柵」の効果は10割が「効果あり」としている。



回答件数:147件

回答	件数	割合
子連れまたはメスがいる	17件	11.6%
角ありのオスだけ出沒	8件	5.4%
いない	122件	83.0%

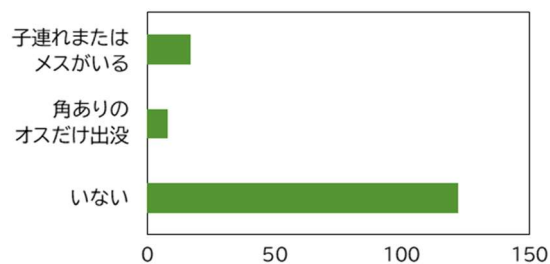
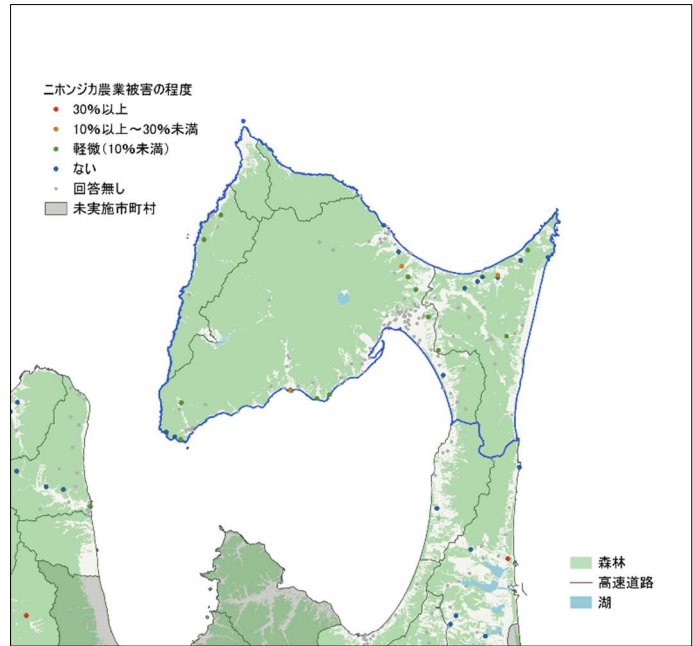


図 2-30 ニホンジカの生息状況 (下北地域)



回答件数:29件

回答	件数	割合
30%以上	0件	0.0%
10%以上～30%未満	3件	10.3%
軽微	12件	41.4%
ない	14件	48.3%

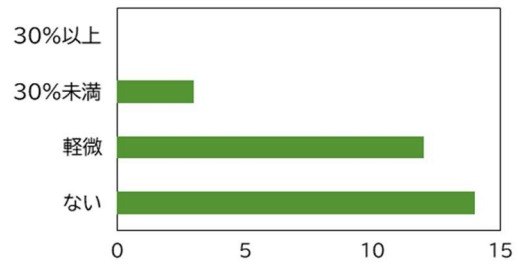


図 2-31 ニホンジカの農業被害の程度 (下北地域)

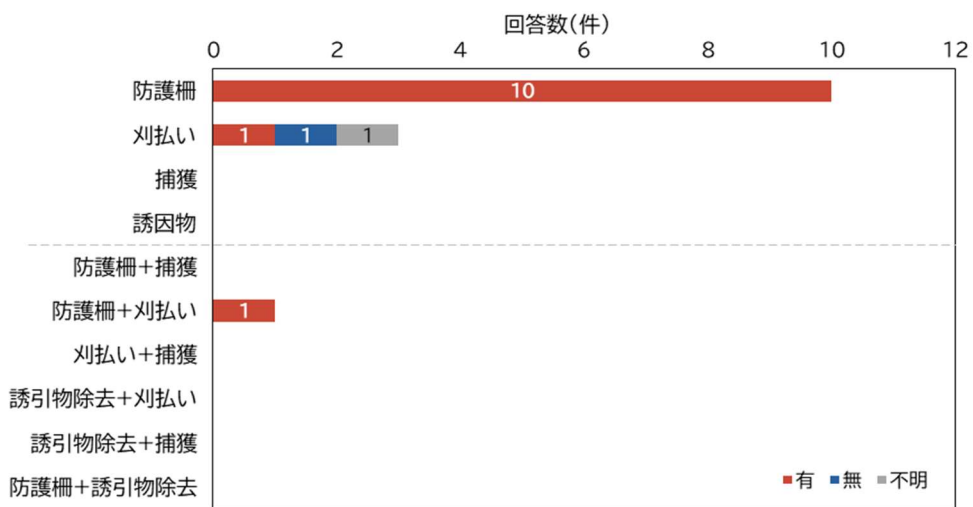


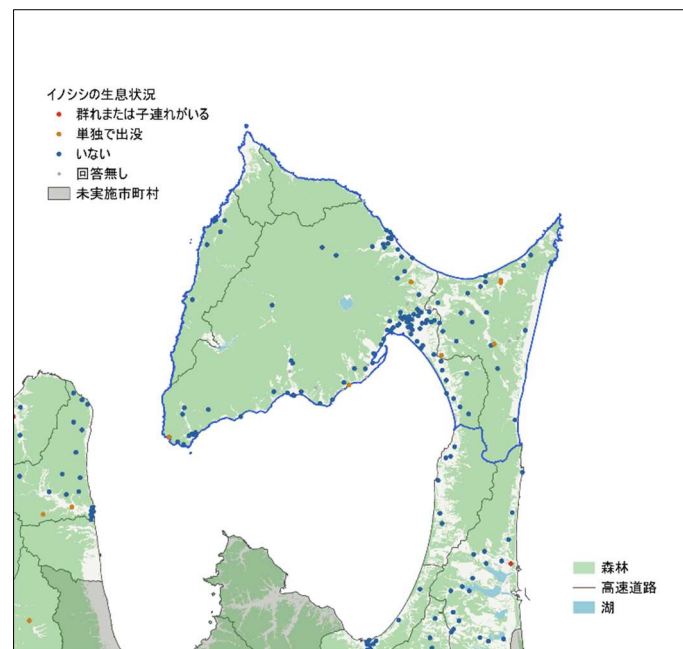
図 2-32 取り組んでいる防除対策と効果 (下北地域)

(2) イノシシ

生息状況については、「いない」との回答が95.0%となっている。

農業被害の程度については「ない」との回答が多くなっている(54.5%)。

取り組んでいる防除対策としては「捕獲」(5件)が最も多く、次いで「防護柵」(2件)となっている。「捕獲」の効果はすべてが「不明」としているが、「防護柵」は5割が「効果あり」としている。



回答件数:141件

回答	件数	割合
群れまたは子連れがいる	0件	0.0%
単独で出没	7件	5.0%
いない	134件	95.0%

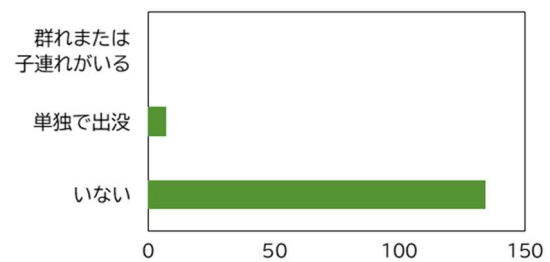
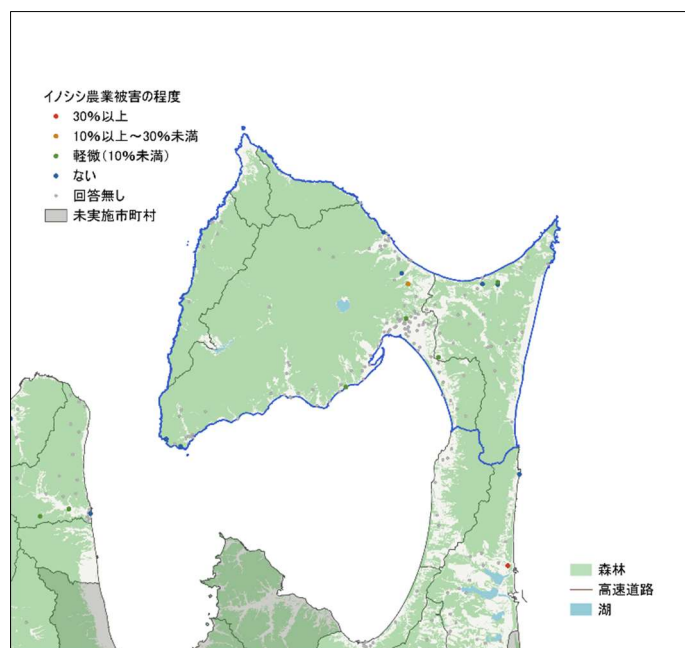


図 2-33 イノシシの生息状況 (下北地域)



回答件数:44件

回答	件数	割合
30%以上	0件	0.0%
10%以上～30%未満	1件	9.1%
軽微	4件	36.4%
ない	6件	54.5%

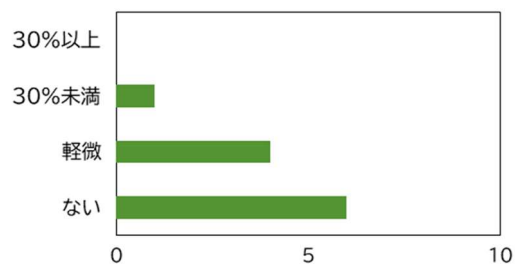


図 2-34 イノシシの農業被害の程度（下北地域）

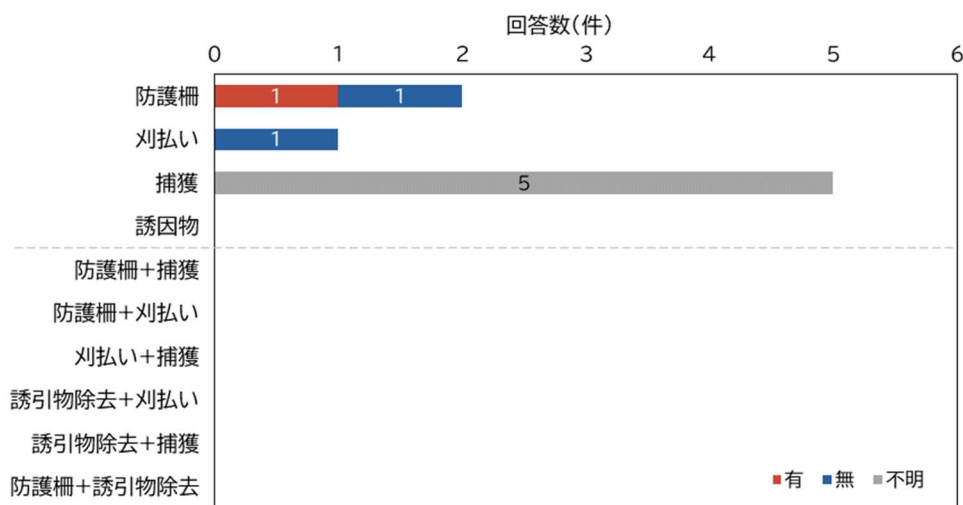


図 2-35 取り組んでいる防除対策と効果（下北地域）